

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である

1 前年度 評価結果の概要
・令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策を取りながら教育活動を行ったが、一部の行事や交流などにおいて制限を設けたり、中止を余儀なくされたりした。しかし、一人一台タブレットを活用したオンライン学習のための整備や教員の研修が進んだこともあり、対応できることも増えてきた。さらに、工夫改善しながら、児童の学びを止めない学習活動を提供していきたい。
・学力向上においては、共通理解のもと、研究を進め、一定の成果を上げることができた。教師一人一人が課題意識をもちながら、指導力向上に努め、児童の学力向上につなげていきたい。
・業務改善・教職員の働き方改革の推進については、設定した退勤時刻を守ることが概ねできていたが、数字に表れない持ち帰りの業務などについても検証が必要である。

2 学校教育目標
【えがお】 いっぱい 長松小 ～創立148年 まつばのひしのほこりも高く～
考える力 自分の考えを伝えたり友だちの考えをわかったりすること
心の力 人が生きる権利について考え、気づき、行動する気持ちをもつこと
体の力 学校へ歩いて登校したり、食べ物について考えたりすること

3 本年度の重点目標
◎信頼される学校づくりとコミュニティスクールの推進
①心身ともにたくましい子(保体部) ②当たり前のできる子(生活部)
③みんなて伸びようと協力する子(特活部) ④自ら学び、考える子(学習部)

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1)共通評価項目
Table with columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 達成度(評価), 最終評価(実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言), 主な担当者

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目
Table with columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 達成度(評価), 最終評価(実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言), 主な担当者

5 総合評価・次年度への展望
・単元のゴールを意識できるよう学習計画をしっかりと立てることで、児童が見通しをもって主体的に学習できるようになり、少しずつ成果が出てきている。明らかになった課題等については、日々の実践を通して改善し、学力向上を目指していきたい。
・引き続き心の教育を充実させることで、児童が将来に希望をもち、毎日の学校生活を楽しく、安心して過ごすことができる環境を作っていきたい。
・保護者や地域の方々の協力を得て、様々な取り組みや活動を実践することができた。今後も児童にとっても教職員にとっても長松小学校という場を介して、充実した生活を送ることができるようにしたい。